

# 令和7年度岡山県公立学校 教員採用候補者選考試験

## 大学3年次等チャレンジ選考 ～出願の手引き～

岡山県教育委員会

\* 令和7年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験 実施要項 と併せてご覧ください。 \*

出願は電子申請（インターネット）

\* 大学3年次等チャレンジ選考の専用フォームから \*

出願期間：令和6年4月15日(月)～令和6年5月14日(火) 17:00

この試験についての問い合わせ先

岡山県教育庁教職員課 〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 電話(086)226-7915  
ホームページURL <https://www.pref.okayama.jp/site/574/>

## 1 目的等

この選考は、令和8年度の岡山県公立学校（岡山市立学校を除く。）教員の採用候補者の選考資料とするため、岡山県教育委員会が実施する。令和7年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（以下「R7試験」という。）のうち筆記試験を大学3年生等が受験することができ、一定の基準に達した者（以下「合格者」という。）は令和8年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（以下「R8試験」という。）の筆記試験が免除される。（P.36 参照）

## 2 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- 1 現在、大学3年生等で令和7年度中に卒業見込みの者

\* 大学3年生等とは、大学及び大学院の最終年次の1年前の年次に在籍している者をいう。  
（短期大学及び科目等履修生は含まない。）

- 2 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者

- 3 出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状を令和8年3月31日までに取得見込みの者（所有者も含む。）

※ いずれの免許状についても**教員資格認定試験による取得見込みは除く。**

ただし、次の表に示す校種・職種を受験する者については、それぞれ示した出願要件を全て満たすこと。

（表中の教諭普通免許状所有者については、令和8年3月31日までに取得見込みの者を含む。）

校種・職種等	出願要件
高等学校教諭等の地理歴史 高等学校教諭等の公民	(ア) 高等学校地理歴史の教諭普通免許状所有者 (イ) 高等学校公民の教諭普通免許状所有者
特別支援学校教諭等	(ア) 特別支援学校、盲学校、聾学校、養護学校のいずれかの教諭普通免許状所有者 (イ) 小学校、中学校、高等学校のいずれかの教諭普通免許状所有者
小学校教諭等（理数枠）	(ア) 小学校教諭普通免許状所有者 (イ) 中学校理科、高等学校理科、中学校数学、高等学校数学のいずれかの教諭普通免許状所有者 ※出願時に理科又は数学を選択する。なお、選択できる教科は当該免許状を所有（取得見込みも含む。）している教科に限る。 ※R8試験で、大学3年次等チャレンジ選考で出願した枠と同一の枠で出願しなければ、筆記試験が免除されない。
小学校教諭等（英語枠）	(ア) 小学校教諭普通免許状所有者 (イ) 中学校英語又は高等学校英語の教諭普通免許状所有者又は各資格・検定において、 <表1>【 <a href="#">実施要項P.15</a> 】に示す基準のいずれかを満たしている者 ※R8試験で、大学3年次等チャレンジ選考で出願した枠と同一の枠で出願しなければ、筆記試験が免除されない。
以下は参考とすること。	
小学校教諭等（地域枠） 中学校教諭等（地域枠） 養護教諭（地域枠）	大学3年次等チャレンジ選考では、地域枠【 <a href="#">実施要項P.13</a> 】には出願できない。 ※R8試験で出願可能だが、大学3年次等チャレンジ選考で出願した職種・校種（教科等）と同一のものに出願しなければ、筆記試験が免除されない。
小学校教諭等（社会人枠） 中学校教諭等（社会人枠） 特別支援学校教諭等（社会人枠）	大学3年次等チャレンジ選考では、社会人枠【 <a href="#">実施要項P.13</a> 】には出願できない。 ※R8試験で出願可能だが、大学3年次等チャレンジ選考で出願した職種・校種（教科等）と同一のものに出願しなければ、筆記試験が免除されない。
中学校教諭等と 高等学校教諭等の併願	大学3年次等チャレンジ選考では、併願【 <a href="#">実施要項P.13</a> 】はできない。 ※R8試験で併願可能だが、大学3年次等チャレンジ選考で出願した校種（教科等）を第1志望としなければ、筆記試験が免除されない。

なお、**高等学校の美術**は、デザインの教諭普通免許状所有者も出願が可能である。

- 4 昭和41年4月2日以降に生まれた者

- 5 身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者は、身体に障害のある者を対象とした選考に出願することができる。

## 3 選考する校種・職種

R7試験を実施する校種・職種【[実施要項P.24](#)】とする。

ただし、高等学校教諭等「書道」、栄養教諭は除く。

また、地域枠・社会人枠の選考は大学3年次等チャレンジ選考の段階では行わない。

注意 (1) R7試験を実施した校種・職種・教科が、R8試験で必ず実施されるとは限らない。

(2) 所有免許状に相当する学校種別により、いずれか一つの校種・職種、教科(科目)等を選択すること。

## 4 出願手続 <電子申請（インターネット）による>

出願は、「**電子申請（インターネット）**」で行うこと。  
**※大学3年次等チャレンジ選考の専用フォームから出願すること。**

出願手続の詳細はR7試験の実施要項を参照すること。【[👉実施要項P.3～](#)】

- 1 出願方法【[👉実施要項P.351](#)】
- 2 受付期間【[👉実施要項P.352](#)】
- 3 出願要領
  - (1) 事前準備【[👉実施要項P.353\(1\)](#)】  
\*一部(②自己推薦に関する内容)は不要。
  - (2) 電子申請の手順【[👉実施要項P.453\(2\)](#)】  
\*専用フォーム『令和7年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験【大学3年次等チャレンジ選考】』を選択
  - (3) 申請後に必要な準備

作成するもの	作成方法等
① 受験票の作成 ※試験当日に持参	「実施要項」にある受験票【 <a href="#">👉実施要項P.26</a> 】、又は岡山県教育庁教職員課のホームページから受験票をダウンロードし、 <u>はがき程度の大きさ・厚さの紙に印刷したもの。</u> <u>受験番号及び試験会場等の必要事項を記入の上、出願時に添付した写真と同じ写真を貼り付ける。</u>
※受験番号及び試験会場等は6月14日(金)頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。 ホームページに自身の受験番号がない場合や掲載内容に疑義がある場合は、6月21日(金)までに岡山県教育庁教職員課まで連絡すること。	
② 返信用封筒の作成 ※試験当日に持参	【 <a href="#">👉実施要項P.5参照</a> 】 <input type="checkbox"/> 長形3号(120mm×235mm)のワンタッチシール封筒1枚 <input type="checkbox"/> 郵便番号、送付先住所、宛名(最後に必ず「様」を付ける。)を明記 <input type="checkbox"/> 「 <u>簡易書留</u> 」と朱書きし、 <u>434円分切手を貼付</u> <input type="checkbox"/> 左下に受験番号を記入 送付先住所は、8月7日(水)以降に、試験の結果通知を受け取ることが可能な住所とすること。
③ 「郵送又は持参が必要な書類」の提出	( <a href="#">44</a> 参照) 受付期間内に提出

- (4) その他【[👉実施要項P.453\(4\)](#)】

- 4 郵送又は持参が必要な書類について【[👉実施要項P.554](#)】

## 5 選考試験の日程・会場・内容及び携行品等

選考試験は、R7試験の第1次試験の筆記試験と同一に行う。

受験者が日時の希望や変更をすることはできない。また、当日行う初めの試験を受験しなかった場合は、その次に実施される試験を受験することはできない。

**試験会場及び会場周辺への自家用車の乗り入れ、無断駐車、送迎は固く禁止する。**

- 1 筆記試験
  - (1) 受験者： 出願者全員が受験する。  
身体に障害のある者を対象とした選考においては、障害の種類・程度に応じた受験上の配慮を行う。
  - (2) 実施日： **令和6年7月6日(土)**
  - (3) 会場： 指定した会場で受験する。  
会場は6月14日(金)頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。

(4) 試験内容等一覧

校種・職種	日時	7月6日(土)	
	会場	9:40~12:40	
校種・職種		岡山芳泉高校、東岡山工業高校、 岡山大安寺中等教育学校、西大寺高校	
小学校教諭等 小学校教諭等(理数枠) 小学校教諭等(英語枠)	教科専門試験 (100点・60分) *記述式 (注)	教職教養試験 (60点・40分) *マークシート式	
中学校教諭等			
高等学校教諭等			
特別支援学校教諭等			
養護教諭	特別支援教育に関する専門試験 (100点・60分) *記述式		
	養護に関する専門試験 (100点・60分) *記述式		

(注) 小学校教諭等(理数枠)の教科専門試験の総問題数は、小学校教諭等と同程度であるが、理科又は数学(出題時にいずれかを選択)から出題する割合が高い。

小学校教諭等(英語枠)の教科専門試験の総問題数は、小学校教諭等と同程度であるが、英語から出題する割合が高い。

高等学校教諭等「地理歴史」の教科専門試験には、公民の分野からも基礎的な内容の問題を一部出題する。  
高等学校教諭等「公民」の教科専門試験には、地理歴史の分野からも基礎的な内容の問題を一部出題する。

(5) 試験当日の携行品 (※ 記載以外の物は試験で使用することはできない。) 【[実施要項P.76](#)(5)】

6 特別選考試験について

大学3年次等チャレンジ選考において、特別選考試験【[実施要項P.97](#)】での出願はできない。

なお、大学3年次等チャレンジ選考の合格者が次年度の試験で筆記試験が免除されるには、R8試験から創設予定の以下の特別選考に改めて出願する必要がある。(大学4年次に、以下に記載の特別選考以外の特別選考にも出願することはできるが、その場合は、大学3年次等チャレンジ選考の合格者であることをもって、筆記試験免除にはならない。)

【R8試験から創設予定の特別選考】\*いずれも仮称

【F②】 特別選考F②【「教師への道」研修修了かつ「大学3年次等チャレンジ選考」合格者を対象とした特別選考】

特別選考出願要件	令和6年度に岡山県教育委員会が実施した「教師への道」研修を修了し、かつ令和7年度(令和6年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の合格者。ただし、過去に岡山県(・岡山市)公立学校教員採用候補者選考試験を特別選考Fで受験した者は除く。 ※特別選考の対象となる校種・職種及び教科(科目)等や枠(理数枠、英語枠)は前年度のものと同じとする。(枠の合格者でない場合、地域枠・社会人枠に出願することは可能。) ※中学校教諭等と高等学校教諭等の併願はできない。
特別選考に係る提出書類	次のいずれも郵送又は持参により提出する。 ・特別選考調書<様式ア> ・「教師への道」研修の修了証書の写し ・令和7年度(令和6年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の結果通知の写し
試験の免除等	第1次試験を免除する。

【H】 特別選考H【「大学3年次等チャレンジ選考」合格者を対象とした特別選考】

特別選考出願要件	令和7年度(令和6年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の合格者。 ※特別選考の対象となる校種・職種及び教科(科目)等や枠(理数枠、英語枠)は前年度のものと同じとする。(枠の合格者でない場合、地域枠・社会人枠に出願することは可能。) ※中学校教諭等と高等学校教諭等の併願も可能だが、第1志望は前年度の校種とすること。 なお、中学校教諭等(地域枠・社会人枠)は併願不可で、第2志望にすることもできない。
特別選考に係る提出書類	次のいずれも郵送又は持参により提出する。 ・特別選考調書<様式ア> ・令和7年度(令和6年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の結果通知の写し
試験の免除等	第1次試験の筆記試験を免除する。

## 7 加点について

- 1 英語の資格による加点【[伊実施要項P.13](#) 8 3】
- 2 情報の資格による加点【[伊実施要項P.14](#) 8 4】

## 8 選考結果の通知

<b>試験の結果通知</b> 8月7日(水)午前9時頃	岡山県教育庁教職員課ホームページ( <a href="https://www.pref.okayama.jp/soshiki/145/">https://www.pref.okayama.jp/soshiki/145/</a> )に合格した者の受験番号を掲載するとともに、完全受験者に結果を簡易書留で送付する。
--------------------------------	---

- ※ 結果通知の発送は8月9日(金)までに行う。
- ※ 選考結果に関する問合せには一切応じない。
- ※ 結果は簡易書留で送付するので、返信用封筒には確実に郵便物を受け取ることができる住所を記入しておくこと。7日間以上不在にする場合は、不在届を郵便局に提出することを推奨する。(様式等は日本郵便のホームページで確認すること。)
- ※ 郵便局による保管期間が過ぎ、岡山県教育庁教職員課へ戻ってきた結果通知については、結果通知日から3か月間保管するので、結果の受取りを希望する者は、その旨を申し出ること。なお、3か月を過ぎたものについては廃棄する。
- ※ 完全受験しなかった受験者にも、返信用封筒が提出されている場合は、結果を簡易書留で送付する。
- ※ ホームページへの受験番号の掲載期間は、結果通知日から10日間とする。

## 9 選考結果の情報提供

時期	対象	内容
試験の結果通知時	受験者	・受験した全ての筆記試験の得点

## 10 その他

- (1) 合格者となっても、次のいずれかに該当する場合には、合格を取り消す。
  - (7) 令和7年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の受験資格を欠いていることが判明した場合
  - (4) 教員としてふさわしくない事実が判明した場合
- (2) 身体等の事情により、受験に際して配慮を必要とする場合には、電子申請の該当項目にその旨を記入すること。
- (3) 合格者は、在学証明書等を提出する。(提出先、提出期間等詳細については、試験の結果通知とともに連絡する。)
- (4) 服装については、クールビズ(上着、ネクタイ等を着用する必要はない。)とする。
- (5) 諸般の事情により、やむを得ず試験日程等を変更する場合は、岡山県教育庁教職員課のホームページで知らせる。

## 電子申請・書類作成上の参考

【[伊実施要項P.16](#)参照】

## 会場案内

【[伊実施要項P.24](#)～参照】

令和7年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験(大学3年次等チャレンジ選考)

受験区分 (該当箇所を記入又は○で囲むこと)	第1志望	校種 職種	教科 (科目)	特別選考	宣誓欄 この願書の記載事項は真実であり、学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当していません。 (記入年月日) 年 月 日 氏 名 カタカナ 氏名のフリガナ						
		小		理数枠	理・教	白色の欄の事項を電子申請で入力する。 塗りつぶされている欄は、一般選考時に必要となる項目のため、今後の参考にしてください。					
		中		英語枠							
		高		地域枠							
		特		社会人枠							
		養		身体に障害のある者を対象とした選考							
	栄				受験上の配慮事項 身体等の事情により、受験に際して特に配慮を希望する場合	生年月日 昭和 年 月 日生 平成 年 月 日生	年齢 令和7年4月1日現在 年 歳 (R7.4.1現在)	性別 ※記載は任意			
	第2志望	中	国語 数学 音楽 芸術[音楽] 美術 芸術[美術] 保健体育 家庭 英語			初任地 (小学校志望者は、希望市町村名を記入する)	国籍 (日本国籍以外の者は、国籍を記入する)				
		高									
	小学校専科への配置の可否		可・否								
在籍学校	大学・大学院		学部・研究科・養成所	科・課程	専攻	令和 年 月	卒業見込 修了見込	現在在籍している、卒業・修了見込の学校			
現住所	電話( ) - ( ) - ( )						写真欄 1. 写真は縦4:横3で3か月以内に撮影した脱帽、正面、上半身のものを出すること。 2. 受験票の作成時、受験票にも同じ写真を貼ること。				
令和7年3月中旬以降の連絡先	電話( ) - ( ) - ( )										
専門分野(研究事項)											
部活動等	中学校	高等学校	大学	指導できる部活動							
教員免許状	校種等	種類	教科	区分	校種等	種類	教科	区分			
				所有・取得見込				所有・取得見込			
				所有・取得見込				所有・取得見込			
				所有・取得見込				所有・取得見込			
				所有・取得見込				所有・取得見込			
				所有・取得見込				所有・取得見込			
懲戒処分等	有無	年月日	処分等の内容		特技・資格 情報の資格で加点申請をする場合、該当する資格。	英語の資格 加点申請					
	有・無					英語(10点) 情報(5点) 情報(10点)					
	懲戒処分歴及び罰金刑以上の刑事罰について、有無の欄のいずれかに「○」を付け、「有」の場合は時期とともに、内容について分かりやすく記入すること。(年月日は判決確定年月日又は処分年月日とすること)										
岡山県教育委員会が岡山県公立学校での臨時的任用職員及び非常勤講師の登録を依頼するために、電子申請に入力した個人情報を利用することについて <同意する> ・ <同意しない>											
※ 育児・病気等による休業がある場合も漏れなく記入すること。											
年 月 日	学歴・職歴				年 月 日	学歴・職歴					
	高等学校(中等教育学校) 卒業										
						学校教育法第9条に定める教員等の欠格事由の一つ「禁錮以上の刑に処せられた者」には、以下の期間にあるものも含まれます。 ○禁錮以上の刑に付された執行猶予の期間 ○禁錮以上の刑の執行を終わり又はその執行の免除を得た時から、罰金以上の刑に処せられることなく10年を経過するまでの間					

# お答えします あなたの質問

**質問1** 3年次で不合格になった場合、4年次での選考に影響しますか。

- 「大学3年次等チャレンジ選考」で不合格となった成績が、4年次の選考に影響することはありません。

**質問2** 大学院1年生で受験することはできますか。

- 「大学3年次等チャレンジ選考」は、大学及び大学院の最終年次の1年前の年次に在籍している方（短期大学、科目等履修生を除く。）であれば、受験可能です。
- 受験に必要な免許状を所有している大学院生は、一般選考に合格した場合、名簿登載期間を延長できる制度もあります。

**質問3** 各枠（理数枠、英語枠）について教えてください。

- 小学校教諭等（理数枠又は英語枠）は、小学校における理数教育又は英語教育の充実を図るために募集するものですが、理科、算数又は英語のみを担当する教員として採用するものではありません。
- 小学校教諭等（理数枠又は英語枠）の教科専門試験は、総問題数は小学校教諭等と同程度ですが、それぞれの枠によって、理科又は数学（出願時に選択した教科）、又は英語から出題される割合が高くなります。

**質問4** 筆記試験の問題はR7試験の一般選考と同じ問題ですか。

- 同じ内容の問題となります。

**質問5** この選考で合格した場合、次年度試験への出願は不要ですか。

- 次年度の採用試験を受験する場合は、改めて出願する必要があります。
- 合格者が筆記試験免除になるためには、「大学3年次等チャレンジ選考」と同一の校種・職種・教科（科目）・枠（理数枠・英語枠）で、特別選考Hか特別選考F②（いずれもR8試験で創設予定のため仮称）に出願する必要があります。  
 ※理数枠・英語枠以外の合格者は、地域枠・社会人枠にも出願可能。  
 ※特別選考Hは、中学校教諭等と高等学校教諭等の併願も可能（第1志望は合格した校種とすること）。  
 ただし、中学校教諭等（地域枠・社会人枠）は併願不可で、第2志望にすることもできない。

例：小学校

3年次等チャレンジ選考 合格校種	次年度試験の 出願可能先
小学校	○ 小学校
	○ 小学校(地域枠)
	× 小学校(理数枠)
	× 小学校(英語枠)
小学校(英語枠)	× 小学校
	× 小学校(地域枠)
	× 小学校(理数枠)
	○ 小学校(英語枠)